

森のたより



2016年1月5日発行
発行者：流山市立森の図書館
指定管理者：株式会社すばる
住所：流山市東深井991
電話：04-7152-3200

新年 あけましておめでとうございます

本年も皆様の読書の一助となれるよう努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

申年豆知識



写真の丸い玉は、手足を結んだお猿さんです。山王信仰の神社では、神さまのお遣いとして猿の像が安置されています。

山王信仰に関連して、庚申の夜、^{さんし}三戸の虫が天界で人間の悪行を告げるのを防ぐため夜明かしの風習のある庚申信仰にも猿は結び付けられました。

猿と申の音の共通により「見ざる、聞かざる、言わざる」の三猿が、庚申塚に彫刻されることになったのです。



さて、三猿といえば有名なのは日光東照宮です。日光東照宮の祭神は徳川家康なので、お遣いは猿ではありません。ではどうして、三猿が彫られているのでしょうか？

三猿が彫られているのは「^{しんきゅうしや}神廐舎」です。

猿は牛馬を守る霊力をもつものとされており、鎌倉時代に^{うまや}厩に猿を置いた事が文献に残っています。猿回しが厩で牛馬の健康を祈願する厩祈願も行われ、広く信じられていたようです。

大きな馬を小さな猿が守っていると思うと、なんだか微笑ましいですね。



参考文献：『日本民俗事典』『日本民俗大辞典（上）』『日本大百科全書』
写 真：八坂庚申堂（京都）日光東照宮（栃木）

森の図書館工事報告

森の図書館は11月20日から12月21日まで工事の為休館をいただきました。皆様のご協力、まことにありがとうございます。

今回の工事は照明及び空調の設備を新しいものにしました。電気は外の照明も含めてLEDに交換しましたので、今までより明るく、長持ちするようになりました。空調は機械を入れ替え、以前よりも寒暖の差がでないものになっています。

